



新しく生まれ変わった、ピッカピカの銀河のような、神宮——

(*^^*)



2018. 1. 14 新年初のアカデミー公式“KT セミナー (神事)”に参加させていただきました！

その日は、私にとって、まさに入魂式？！

K(根源太陽神、根源の母神)と**T**(宇宙・地球神、根源の父神)、両親(皇御親)の前で

“根源の子供”の雛形の一人として、真の日の本の“日戸”

新しい宇宙の核心、**根源の太陽となる！！！！！！**

その宣誓、イニシエーションの場であったのだと思います

熱田神宮参拝は、5年前の2013年10月に続いて、2度目となります
2013年は、出雲と伊勢が揃って遷宮を迎えるという、特別な年でもありました！
伊勢(NMCAA公式セミナー・神事)に出かける前日、白山比咩神社正式参拝にて、
御神楽のはじまりに大きく宣り上げられた、“あめのむらくものつるぎー！”
の言霊が、私の核心へと響きわたり、
伊勢への道程の中継点となっていた名古屋、熱田神宮への参拝を決めました！



熱田神宮の御神体は、^{あめのむらくものつるぎ}「天叢雲剣」の別名とされる^{くさなぎのつるぎ}「草薙剣」——

私がそこに観たものは、白山のエネルギーそのままの、“真っ白な光の剣！！”
後になって思う事は、“天叢雲剣”とは、白山神界がもつ根源の光(フトン)の力^{かたな}“創造の御剣”^{みつるぎ}
そして、“根源の究極の愛”を護り、貫く、“愛の意志の剣”でもあるのでは。。。と

白山比咩神社の住所は、現在は「白山市」となっていますが
私がこの地へ転居した頃は「鶴来」^{つるぎ}と呼ばれていて、その前は「剣」と表記されていたそうです！



ここ数日の、北陸での大雪が嘘のような、素晴らしいお天気！

社殿は伊勢神宮式年遷宮の際の古用材を譲り受け、1995年10月に再建されたものとの事ですが
鯉木の丸い断面が、太陽の光を反射して眩しく輝き、勇壮なる戦艦の姿が連想されます
巨大宇宙艦隊の出陣式のような、晴れがましい気持ちになりました(^^)ゞ

司令塔は、この時を待ちわびていた“一之御前神社”(天照大神荒魂)?!



艦隊の動力源は、私達の核心、“大和魂”=“日の丸”!

“宇宙船地球号” 発進です!!

大いなる根源の光に包まれ、新たな始まりの時を感じる熱田神宮でした!

尾張国一の宮“真清田神社”へ向かう前に、もう一つの一の宮とされる
“大神神社”へ行こうと、携帯ナビを頼りに進んでいくと、たどり着いたのは、“大神社”?!

「太神神社」「大神神社」と記されることもある、との事でした…^^;

御祭神は、神八井耳命 (かむやいみのみこと) 神武天皇 (初代) 皇子で、多氏祖。

『日本書紀』『古事記』によれば、初代神武天皇と、事代主神の娘の媛踏鞮五十鈴媛命
または、大物主神の娘の伊須氣余理比売命との間に生まれた皇子である。

『日本書紀』では、同母弟に神渟名川耳尊 (神沼河耳命、第2代綏靖天皇)を、

『古事記』では、加えて同母兄に日子八井命 (日本書紀なし)の名を挙げる。

『日本書紀』綏靖天皇即位前紀によれば、朝政の経験に長けていた庶兄の手研耳命は、
皇位に就くため、弟の神八井耳命・神渟名川耳尊を害そうとした。

この陰謀を知った神八井耳・神渟名川耳兄弟は、己卯年11月に
片丘 (奈良県北葛城郡王寺町・香芝町・上牧町付近か)の大室に臥せていた手研耳を襲い、
これを討った。この際、神八井耳は手足が震えて矢を射ることができず、

代わりに神凜名川耳が射て殺したという。神八井耳はこの失態を深く恥じ、弟に皇位をすすめ(第2代綏靖天皇)、自分は天皇を助けて神祇を掌ることとなった。

そして神八井耳は綏靖天皇4年4月に死去したという。(ウィキペディアより)

また御祭神の母とされる、媛蹈鞰五十鈴媛命について

神武天皇は、東征以前の日向で、すでに吾平津姫を娶り、子供も二人いたが、

大和征服後、在地の豪族の娘(媛蹈鞰五十鈴媛命)を正妃とすることで

天津神系と国津神系に分かれた系譜が、また1つに統合されることになった。

とあり、初代神武天皇から今上天皇までの、永い天皇家の歴史の裏表、複雑な神々の系譜等

名前も知らないような一つの一つの神社に、大切な歴史、命のつながりがある…

痛ましくもある日本の歴史を改めて感じて、日の本が一つとなる事などあり得るのだろうか？

と思う時、浮かんでくるのが、“中今”という言葉です

“中今”とは、

「神道における歴史観の一つ。時間の永遠の流れのうちに、中心点として存在する今。

単なる時間的な現在ではなく、神代を継承している今。」とあります

アセンションを学ぶようになって、この言葉を初めて聞いた時は、あまりピンとこなかったのですが

まさに中今、最も重要であり、大きな希望！と感じます！

神と人は親子、私達は多くの神々の歴史の、その末端に存在しています

複雑に絡んで、がんじがらめになってしまった系の端を握るのは、今地上に生きる私達！

その糸を、あらゆる全ての真ん中にある、“ただ一つのもの”へとつなげる事！

宇宙の核心であり、万物創造の源である

“根源天照皇太神”へとつなげる事！

そのために、時間は必要ありません

すべてが、“今ここ！！”

“自身(神)の真ん中！！” = “中今” にあります！

国旗“日の丸”が、ずっとその事を教えてくれていました

神武天皇以前の、地球天皇の時代へと、私達自神で進んでいく時が来ました！

行先を間違えてしまった動揺を悟られたのか？ 犬にワンワン吠えられて(笑)

足早にその地を後にし、真清田神社へと向かいました！



御祭神は、天火明命

天火明命は、『日本書紀』『古事記』の神話では、天照大神の孫神(天忍穗耳命の子神)とされ、

『先代旧事本紀』では、饒速日命と同一視される神である。

現在、真清田神社の祭神は、上記の通り、天火明命とされるが、

かつては、国常立尊祭神説や大己貴命祭神説など、複数説が存在した。(ウィキペディアより)

創生についても、「神武天皇年間説」と「崇神天皇年間説」の2説があるとされていて

私は、どの説も本当なのだと思います。

時代時代に、人が、真清田神社に何を求めていたか？ その記録なのではないでしょうか

時間がなくなってしまう、本殿にてのご挨拶しかできませんでしたが、

手水舎の水が、キラキラと澄んで美しく、歓迎の気持ちが映し出されているような気がしました

その場所と人のすべてを包み込んでいるかのような、優しく、あたたかいエネルギーを感じました (***)



国の重要文化財の木造舞楽面 12 面、朱漆器 25 点をはじめとして、多くの文化財も伝世する。

との記載が気に入り、少し調べてみると、“(欄) 陵王の面”が浮かび上がってきました

2011年の伊勢外宮正式参拝で、御神楽の最後に舞われたのが、“蘭陵王”でした！

舞は、神と人が一体となった姿とも言われます

舞手が神前に登場した時、私は本当～にビックリ?!しました

少し宙に浮いている感じ、からくり人形のような…？けれど、どつしりと、不思議な存在感があつて

目の前に神人が現れた?! としか表現のしようのない、魂の感動と興奮が蘇りました！！

北齊の蘭陵武王・高長恭の逸話にちなんだ曲目で、

眉目秀麗な名将であつた蘭陵王が、優しげな美貌を獐猛な仮面に隠して戦に挑み、見事大勝したため

兵たちが喜んでその勇士を歌に歌つたのが、曲の由来とされている。

高長恭はわずか五百騎で敵の大軍を破り、洛陽を包囲するほどの名将であつたが、

「音容兼美」と言われるほど美しい声と、優れた美貌であつたため、兵達が見惚れて士気が上がらず、

敵に侮られるのを恐れ、必ず獐猛な仮面をかぶって出陣したと言うもの——

もしかすると、蘭陵王は、女性だったのでは。。。？（→ 中々の真実?!）



2011年、伊勢から帰宅後に聞こえてきた、微かな言霊

私は、母なる母

「何も心配することはありません、自信をもって、安心して進むのです！」

それは、強く、美しき神人、蘭陵王となって私の目の前に現れた、大いなる母神からのメッセージ？

女性性復活の時！今再びその言葉が、より力強く、聞こえてくるような気がします！

(*^^*)

温かい思いに胸膨らませながら、セミナー会場へと向かいました！

私は一人ではありません！すべてのハイアーセルフと、その宇宙ネットワークの総体です！

地上セルフとしての課題は、混沌、山積み^^;ではありますが、
頭在意識の殻を破って、もっと大きな視点で、自分をみている自分が、とても不思議です！

それが、意識の進化(神化)・拡大=“アセンション！！”と呼ばれるもの
根源のKT(皇御親)へと向かっていく、“根源へのアセンション！！”なのだと思います！

NMC・AA(アセンション・アカデミー) Ai 先生(K)との出会いに、心から感謝いたします
セミナーの詳細を記すことは出来ませんが、これが本当の学び、自身がやりたかった事と感ずます！

真に、新しい、“愛の真文明”創造の時代に入りました！

地上セルフに全ての次元を統合し、その究極のポータルとして、もてる力のすべてを捧げ
全宇宙(地球)との、愛と光全開!!の コ・クリエーションを楽しむ!!

この地球に生きる為には、「いのち・きもち・かたち」の3つが必要と言われます

決してあり得ない“夢”としか考えられなかった世界が、夢でなくなったのは、

今ここに、

根源の核心(究極の愛の源、永遠の命の源)、“K”(いのち)が存在するからであり

水面下ではあるけれど、具体的、着実に、これからの地球(人)にとって必要な、最先端技術の開発等
物質文明を統率する“T”(かたち)の存在があるから

そして、地球に生まれてきた真の目的

“根源の究極の愛と力”が、この地上にある事に目覚め(覚醒し)、共に生きたい！！と

心から願い、行動する、**私達がいるから！！(きもち)**

“根源の母と父と子の、三位一体の力”が、今この地上にあるからです！

偶像崇拜ではありません！常に、信じるのは、**自分自身(自神) = “愛・光”**です！

Ai 先生は、“世界一、優しく、こわい、みんなのカーちゃん”ですが

御自身のことを、「非常勤講師」と言われる T 先生^^

仮面の下は「子煩悩で、心優しき、みんなのトーちゃん！」、私はそう思います！

宇宙み～んな“愛の家族！”はじまっています (^)/

あらゆる全てに、∞の感謝を！ 2018.1.20 善美 rumines